科目ナンバリング	U-LAS54 10002 LJ38						
授業科目名<英訳>	京都大学の歴史 History of Kyoto University			担当者所属職名・氏名	大学文書館　教授　　西山　伸		
群	キャリア形成科目群	分野(分類)	その他キャリア形成			使用言語	日本語
旧群	A群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	講義（対面授業科目）
開講年度・開講期	2026・前期	曜時限	火4	配当学年	全回生	対象学生	全学向

[授業の概要・目的]

創立から現在までの京都大学を中心とした大学・大学生の歴史を扱う。個性豊かな京都大学の歴史を年代を追ってテーマ別に考察し、さらに他の大学や当時の社会状況を合わせて示すことで、それぞれの時代の大学の姿はどのようなものだったのか、学生をはじめ大学に関わる人々が何を考え、いかに行動したのかについて明らかにしていく。本講義は、「京都大学の歴史」と銘打ってはいるものの、京大の歴史を網羅的に講義するものではないし、偉大な研究者の紹介を行うものでもない。ましてや、受講生に「愛校心」を持ってもらうために行うわけではない。京大の歴史という一つの素材を通じて、歴史的に物事を見る重要性、自分の頭で考えることの大切さを理解してもらい、そうしたことを踏まえて現在の大学・大学生について見つめ直す手がかりを提示することを目的としている。

[到達目標]

上記の「授業の概要・目的」にあるように、資料に基づき、歴史的に物事を見ることの重要性を理解する。そして、現在の大学や大学生である自分自身について、そうした歴史性を踏まえて考えることができるようになる。

[授業計画と内容]

以下のテーマを設定して、原則として１テーマ１回で京都大学を中心とした大学・大学生の歴史について講義する。その際、できるだけ多くの資料を示して、それぞれの時代の大学・大学生の姿を具体的に示すよう努める。

１．ガイダンス
　　講義のねらい
２．京大キャンパスの歴史
　　京大のある吉田とはどういう地だったのか、創立期の京大と京都との関係など
３．京都帝国大学の創立　－「自由の学風」の源流－
　　京大創立の経緯、創立期京大の特徴など
４．滝川事件　－何が問題だったのか－
　　事件の発端、経緯、背景、意味など
５．戦争と大学　－「協力」の諸相－
　　理科系・文科系の戦時研究、知識人と社会の関係など
６．出征する学生たち　－「学徒出陣」－
　　学徒出陣の制度、出陣学徒数・戦没者数、学徒兵たちの意識など
７．敗戦と新制京都大学の発足（１）　－制度改革－
　　敗戦直後の京大、戦後教育改革・新制大学発足の意義など
８．敗戦と新制京都大学の発足（２）　－学生生活－
　　敗戦直後の学生、1950年前後の学生運動など
９．高度経済成長期の京都大学　－拡大と変貌－
　　高度経済成長下に変化する大学と学生気質など
10．京大紛争前後（１）
　　大学紛争の特徴、経過、要因など

京都大学の歴史(2)へ続く↓↓↓

京都大学の歴史(2)

11. 京大紛争前後（２）
　　紛争をめぐる様々な言説、紛争の背景、影響など
12. 1970・80年代の京都大学
　　紛争後の学生、諸問題への対応など
13. 大学改革
　　1990年代以降の状況など
14. 講義のまとめ
15. フィードバック

[履修要件]

特になし

[成績評価の方法・観点]

各回の講義後に提出するコメントと期末試験もしくはレポートを合わせて評価する。配点の割合は講義において示す。

[教科書]

使用しない

[参考書等]

（参考書）
授業中に紹介する

[授業外学修（予習・復習）等]

時間内に多数の資料を配付するので、授業後にそれらの資料をよく読み返し、自分の理解を確認することが必要である。

[その他（オフィスアワー等）]

[主要授業科目（学部・学科名）]